

青い組 空ろ組

何れの管業の仕り 勝手の特例に下り

か入

石甲品の仕り 石の波 高いおねんじ

おろし すすり

屋根の仕り すすり すすり

一日に何回も入る

仕事の最中にも 必要なる下り 伊はる 管業

のデレク かん

食口 仕り 仕り 仕り 仕り 仕り 仕り 仕り 仕り

眠りのおとろえ ぶきかせ下さい

の仕名 かん

尚奈として 伊ちわ 伊はる 伊はる

お各珠に しんかろ 満足して もうりの

二の次 とおわく 売って かい

衣るいも 季節の 重目 何れも かん

が系

春のフツ 三の

冬物のかん 三の かん

まっ とおく すすり

もとめの 氣はし ない

不化喉るもの 犬ふえの ぼ なくさん

氣にいっ ち物おかし びんばい

そのおひり ずきか 管破に因る

冬物も夏物も 歩おつと びんばい

巻の 組りと 穿う 組は 心算 状態 木を 本う

以前の ずうた

物を ちく 下ん 号し い 味ん 終り だ てい

2023
9/23